

豪族

渡来

と

特別陳列

—高取の古墳文化—

主催 / 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 後援 / 高取町、(公財)由良大和古代文化研究協会

2023. 2. 4(土) ~ 3. 21(火)祝

特別陳列

豪族

渡来と

—高取の古墳文化—

主催／奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
後援／高取町、(公財)由良大和古代文化研究協会

ヤマト王権の中心地であった奈良盆地東南部。その一角を占める高取町では、古墳時代に暮らした人々の活動痕跡がこれまで数多く見つかっています。特に、古墳の数は県内有数のもので、豪族が築いた前方後円墳や渡来系集団の奥津城とされる群集墳は考古学者のみならず広く全国から注目を集めるところです。

本展覧会では、「豪族」と「渡来人」をキーワードとしながら、それら古墳から発見された出土品の展示をとおして「高取の古墳文化」を紹介します。



花弁形杏葉 市尾墓山古墳
(当館蔵)



儀杖形埴輪 市尾今田2号墳
(当館蔵)



ガラス製丸玉・小玉 (拡大)
市尾墓山古墳
(当館蔵)



鋏子・ミニチュア農具 坂ノ山4号墳
(当館蔵)



ミニチュア炊飯具
与楽ナシタニ1号墳
(当館蔵)

講演会

会場：奈良県立橿原考古学研究所 講堂

日時：2023年2月19日(日)
13:30～16:00(12:00開場)

※13:00～13:30は第6回「考古学写真甲子園」表彰式(入場無料)

「古墳からみた『漢人系渡来人』と大豪族」
当館 平井 史宏

「高取 渡来系氏族の古墳」
高取町教育委員会 木場 幸弘

申込不要
・
聴講無料

列品解説

会場：当博物館 特別展示室
(※展示室への入場は有料)

日時：2023年3月11日(土)
① 11:00と② 15:00
(各回約30分)

※新型コロナウイルスの感染状況によっては内容が変わることがあります。詳細はホームページ等でお知らせします。

観覧料金	大人	高校・大学生	小・中学生	無料となる場合：
個人	400円	300円	200円	小学生未満、外国人観光客および付き添いのボランティアガイド、身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい保健福祉手帳の所持者および付き添い人、土曜日に入館する県内の小学・中学・高校・特別支援学校生、県内の小学・中学・高校・特別支援学校生が教員の引率で入館。(※それぞれ証明するものをご提示下さい。)
20名以上の団体	350円	250円	150円	

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE
〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町50-2 ●TEL(0744)24-1185 ●FAX(0744)24-1355 ●URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>



■ 休館日：月曜日(3月20日は開館)、ただし会期中の祝日は開館 ■ 開館時間：9:00から17:00まで(ただし、入館は16:30まで)
■ 最寄り駅：[近鉄橿原線 畝傍御陵前駅 Unebiryomae sta. B41]下車…西出口から西へ徒歩約5分/[近鉄南大阪線 橿原神宮前駅 Kashiharajingu-mae sta. F42・B42]下車…中央出口から北へ徒歩約15分]

次回展示のお知らせ

春季特別展 「神宿る島 宗像・沖ノ島と大和(仮題)」